

4 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は849万1千人で、前年に比べて8万7千人（1.0%）の増となっている。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が551万7千人（全体の65.0%）と6割以上を占め、300～999人規模が116万人（同13.7%）、100～299人規模が61万人（同7.2%）などとなっている。（第4表）

第4表 企業規模別（民営企業）労働組合員数及び推定組織率（単位労働組合）

平成28年調査

企業規模	労働組合員数			雇用者数 ¹⁾	推定組織率	
	対前年差	対前年増減率	構成比			
	千人	千人	%	%	万人	%
計 ²⁾	8,491	87	1.0	100.0	5,234	16.2
1,000人以上	5,517	64	1.2	65.0	1,244	44.3
300～999人	1,160	3	0.3	13.7	1,456	12.2
100～299人	610	-6	-0.9	7.2		
30～99人	196	-5	-2.4	2.3	2,456	0.9
29人以下	28	-1	-3.9	0.3		
その他 ³⁾	981	32	3.3	11.6

注：1) 「雇用者数」は、労働力調査（総務省統計局）の民営企業の数値である。

2) 「計」は、企業規模不明を含む。

3) 「その他」は、複数企業の労働者で組織されている単位労働組合及び企業規模不明の単位労働組合の労働組合員数を含む。